

「プレイワーク研修」

子どもと関わるために

スキルアップしませんか？

「遊びの企画」
「遊び空間デザイン」



プレイワークって??

プレイワークとは、1980年代に生まれ、イギリス・ドイツなどで広く定着している、子どもに関する専門スキルです。プレイワークの視点を持つ大人は、子どもにとってより良い関わり方ができます。日本では学べる機会の少ないプレイワーク研修、ぜひご依頼ください。

対象者は??

企業、自治体、教育機関、PTA、児童指導員、保育士、NPO など

プレイワークに 解決の糸口が!?

しかり方を
教えて!

子どもの
遊ばせ方が
分からない

イジメを
なくしたい!



一般社団法人プレーワーカーズ

電話で相談→022-397-7507

メールで相談→info@playworkers.org



ブログなど、活動の様子が分かります! → HP : playworkers.org

理論

理論編では、主に室内でスライドをつかった座学やグループにわかれてワークショップを行います。

【快・不快のワークショップ】

(120～180分)

小さい頃の思い出を「心地よい・心地よくない」という感覚を軸に分析して、子どもの行動のうらに隠れている気持ちに気づくようになります。



【ロールプレイング】

(60～90分)

3人1組にわかれ、疑似的な会話を行うことで子どもへの対応を客観的に捉え、子どもに優しい傾聴方法や声のかけ方を学びます。ロールプレイングの内容は相談に応じて設定します。

【マインドタイプ】

(60～120分)

子どもとの関係で悩んだり、困った時に、解決する糸口は自分の生い立ちや特性等にある場合があります。自分の長所・短所や得意・苦手を知る事で、子どもと無理なく楽しい関わりが可能になります。



その他…

災害時の子どものケア、対人支援、屋外での応急処置法

刃物・焚き火の扱い、ロープワーク etc…

実践

実践編では、主に屋外で体験や実践を通じて研修を行います。

【チーム制作】

(120～240分)

モノづくりの過程でリーダーシップや臨機応変に行動する力を養います。またチームメイトの特性を知り、組織内での連携を強化します。



【リスクとハザード】

(60～120分)

リスクとは子どもの育ちに必要な要素であり、ハザードは取り除くべき要素と言われています。危険を取り除きすぎると、子どもが体得すべき危機回避能力などを奪う恐れがあります。このワークでは子どもにとっての魅力・危険ポイントを分析し、重大事故を子ども自身が回避し、豊かに遊べる環境づくりを学びます。

【リフレクション】

(応相談)

子どもが何を感じて、どう行動して、あなたは何を考え、何をしたのか、現場での実践を通じて「振り返り方」を学ぶ研修です。リフレクションは子どもに関わる実践の場では、最も大切な作業となります。

◆依頼について◆

1コマ (60分) = ¥15,000 ※資料代及び交通費は別途経費がかかります。

●研修は2コマ以上からお受けします。

●新任研修・個人研修・講師派遣など、お気軽にご相談ください！